

市長定例記者会見

令和6年9月2日（月）午後1時30分

1. 本市独自のこども医療費助成制度の拡充
2. 「市民のひろばONLINE」配信が始まります！
3. 市電・市バスがより便利に！～モバイル定期券の販売開始～
4. 高齢者の健やかで安心した暮らしを応援します
5. 首都圏で鹿児島ファンが語り合う「かごしまラバーズ横丁」
6. 市立美術館開館70周年記念 特別企画展

「松本市美術館所蔵 草間彌生 版画の世界-反復と増殖-」開催

先週は、非常に強い台風第10号が本市に接近し、「命を守る行動」を最優先に、最大限の警戒態勢をとりました。市民の皆さまには、それぞれ適切な避難行動をとっていただくとともに、市電・市バスの運休や市役所の業務停止などにご理解、ご協力いただき感謝申し上げます。

あなたとわくわく



マグマシティ
鹿児島市



1 本市独自の子ども医療費助成制度の拡充

■ 課税世帯における 子ども医療費助成制度の拡充

子育て中の親に寄り添うより一層の支援として負担軽減と利便性向上を図るため、助成方法を現物給付にするとともに、対象者全ての自己負担額をゼロとする。(令和6年9月議会に関連する議案を提出)

【現行】

	県の助成要件		本市の助成制度	
助成方法	償還払い (未就学児)		償還払い (<u>中学生以下</u>)	
対象者・自己負担	未就学児	1か月 3,000円 (※2)	0～2歳	<u>0円</u>
			<u>3歳～中学生</u>	<u>1か月</u> <u>2,000円</u>
所得制限	有		無	

【見直し案】

	県の助成要件		本市の助成制度	
助成方法	償還払い 現物給付 (未就学児)		現物給付 (<u>中学生以下</u>)	
対象者・自己負担	未就学児	1か月 3,000円 (※2)	0～2歳	<u>0円</u>
			<u>3歳～中学生</u>	<u>0円</u>
所得制限	無		無	

(※1) 下線部は本市独自の制度 (※2) 県は3,000円を超えた額の1/2を市に補助

■ (例)拡充前後の、3人の子(2歳、4歳、小学1年)がいる家庭の医療費負担

【現行】

- **5,000円**分受診した小学1年生
→ 県 0円、市3000円、自己2000円
- **3,000円**分受診した4歳児
→ 県 0円、市1000円、自己2000円
- **4,000円**分受診した2歳児
→ 県500円、市3500円、自己 0円
※ 県の補助は対象分の1/2で残額は市が負担
県の補助額： $(4,000-3,000) \times 1/2 = 500円$

本人は医療機関などの窓口で
医療費を一度支払う
※後日、助成金を市が本人に支払う
(償還払い)

【見直し案】

- **5,000円**分受診した小学1年生
→ 県 0円、市5000円、自己 0円
- **3,000円**分受診した4歳児
→ 県 0円、市3000円、自己 0円
- **4,000円**分受診した2歳児
→ 県500円、市3500円、自己 0円
※ 県の補助は対象分の1/2で残額は市が負担
県の補助額： $(4,000-3,000) \times 1/2 = 500円$

自己負担ゼロにより、
本人は医療機関などの窓口で支払いなし
※医療費相当額は、市が医療機関などに
支払う(現物給付)

2 「市民のひろばONLINE」配信が始まります！

■ 市民のひろばONLINE

広報紙「かごしま市民のひろば」の全ての記事をWebページに変換した専用サイトの運用を、**9月6日(金)**から開始します。

ポイント① 必要な情報により簡単にアクセスが可能

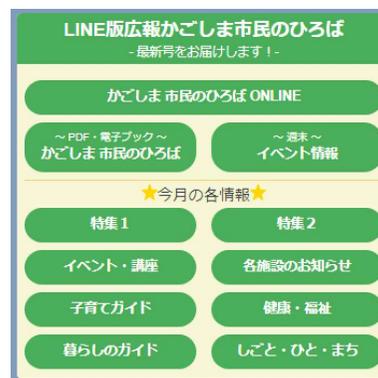
- ☑ 記事の分類やタイトルのタップにより、必要とする記事を簡単に表示



記事内のリンクボタンから、より詳しい情報や関連情報にアクセス



- ☑ 市公式LINEアカウントから、利用者のニーズに合わせた情報を定期的に配信



ポイント② スマートフォンでより見やすく・便利に！

☑ スマートフォンで操作しやすく、見やすいデザイン

- ・片手での縦スクロールのみで、全ての記事が閲覧可能
- ・スマホでも見やすい文字サイズで表示
- ・特集記事などもスマホで見やすくレイアウト



☑ 関連する動画を直接閲覧できるなど、WEB版ならではの便利な機能も搭載

3 市電・市バスがより便利に！～モバイル定期券の販売開始～

■ モバイル定期券の販売開始

1. 購入方法

アプリ(レシップ(株)が運営する「QUICK RIDE」)をダウンロードしたスマートフォンなどで購入

※アプリに登録したクレジットカードなどで決済

2. 利用方法

降車時に、スマホなどの画面に表示した乗車券を運転士に提示

3. 販売対象

片道定期券をのぞくすべての定期券

4. 利用開始日

10月1日(火) ※販売開始日は9月17日(火)



4 高齢者の健やかで安心した暮らしを応援します

1. 敬老のお祝い

長年にわたり社会に貢献してこられた方に、敬意と祝意を表するとともに、更なる長寿を祈念して、お祝い状と敬老祝金を贈呈する。

期 間 9月6日(金)～ ※郵送と振込みで贈呈

対象者 ・ 満88歳を迎えた約3,300人
・ 市内の男女最高齢者
(男性：106歳、女性：110歳)



お祝い状

2. 第12回すこやか長寿まつり

内 容	期 日	会 場	参加予定
高齢者作品展 	9月5日(木) ~19日(木) ※9・16日は 除く	高齢者福祉セ ンター伊敷	150作品
ソフトテニス大会 	9月18日(水)	東開庭球場	100人
グラウンド・ゴルフ大会 	10月3日(木)	かごしま健康 の森公園	900人

3. 9月は認知症月間 ～認知症のことをもっと知ってみませんか？～

① トークイベント 認知症関連映画「エターナルメモリー」 を見て語る会

日 時 9月16日(月・祝)15時15分～16時15分
会 場 garden 7 (マルヤガーデンズ7階)
定 員 15名程度(事前申し込み制)



② 認知症あんしんセミナー

テ ー マ 認知症の早期発見から治療・対応・支援について～認知症ケアパス～
日 時 9月27日(金)13時30分～15時
会 場 センテラス天文館6階ホール
定 員 100名程度(事前申し込み制)

<「おかえりサポート」への登録強化月間>

市LINE公式アカウントを通じて、認知症やその疑いによる行方不明者の情報を配信し、早期発見につなげる取り組みです。

👉市LINE公式アカウントの受信設定から登録できます。



市LINE公式
アカウント

5 首都圏で鹿児島ファンが語り合う「かごしまラバーズ横丁」

■ 「かごしまラバーズ横丁」

日 時 9月28日(土)13時～18時
場 所 東京カルチャーカルチャー(渋谷1丁目)
参 加 者 首都圏在住者 約100人
内 容



① 若者意見交換会「市長と語ろう鹿児島市」

☞ 「帰ってきたくなる鹿児島市」をテーマに、市長と首都圏在住で本市出身の若者が意見交換。



② トークセッション&焼酎片手に交流会「横丁トーク」(第一部・第二部)

☞ 本市内の酒造会社の焼酎や鹿児島ならではののおつまみを提供。
トークセッション後は、ゲストと参加者が自由に交流。

【第一部】 「語ろう！かごしまの強みと未来」(市長も登壇)

ゲスト



佐野 健一 氏
(株式会社ビジョン 代表取締役会長 兼 CEO)

【第二部】 「知らないでしょ！ホントに美味しい鹿児島」

ゲスト



内野 雅和 氏
(株式会社 ユーエムイー 代表取締役 兼 CEO)



田中 輝旗 氏
(株式会社 WE LINE 代表取締役)

【問い合わせ】 広報戦略室 Tel : 099-803-9547

6 市立美術館開館70周年記念 特別企画展 「松本市美術館所蔵 草間彌生 版画の世界-反復と増殖-」開催

■ 松本市美術館所蔵 草間彌生 版画の世界-反復と増殖-

文化・観光交流協定を結ぶ長野県松本市の松本市美術館が所蔵する草間彌生の版画作品による展覧会を開催する。

日時 9月27日(金)～11月10日(日) ※40日間

- 内容
- ・2022年に松本市美術館で開催で開催した「草間彌生 版画の世界」の巡回展として全国初開催
 - ・松本市美術館所蔵作品を中心に厳選された版画作品約160点



草間 彌生 氏



月食 1989年 シルクスクリーン



果物 1997年 シルクスクリーン

■ 主な関連イベント

1. 記念講演会「前衛芸術家・草間彌生 創作の軌跡」 ※事前申し込み制・無料

日 時 10月13日(日)14時～15時30分

講 師 渋谷見 彰氏(松本市美術館 美術担当係長)

定 員 60名

2. 記念トークショー「取材で出会った草間彌生さん」 ※事前申し込み制・無料

日 時 10月26日(土)14時～15時

講 師 大西 若人氏(朝日新聞社編集委員)

定 員 40名

3. 記念ワークショップ ※事前申し込み制・有料

日 時 10月5日(土)11時～15時

内 容 リトグラフ(版画技法)による作品制作の体験

講 師 黒木 周氏(版画家)

定 員 16名(中学生以上)



市立美術館
ホームページ